

一日一章 みことばを聴こう

9月1日(木) テモテ第二 第4章

- 1、神は、信仰を全うし、つとめを全うした者を、何を備えて待っていてくださいますか(8節)。彼の地上生涯ではどんな恵みを与えられますか(17、18節)。
- 2、今の世はどんな世ですか(3〜4節)。そんな時代に、御言を伝えるべき人はどんな生き方をすべきですか(2、5節)。
- 3、今日、主はあなたに何を語ってくださいましたか。

9月2日(金) テトス 第1章

- 1、神は、いつ、どのようにして福音の真理を示されましたか(1〜3節)。
- 2、クレテにおけるテトスの任務は何でしたか(5節)。どんな人を長老、また監督とすべきでしたか(6〜9節)。何のためでしたか(9節)警戒すべき偽教師の特色は何ですか(10、11、14、15、16節)。
- 3、あなたは良い長老の方に近いでしょうか。不信仰な偽教師の方に近いでしょうか。救主を見上げましょう。

9月3日(土) テトス 第2章

- 1、神の恵みは、私たちに何を教えますか(11〜13節)。キリストがご自身をささげられたのは何のためですか(14節)。私たちにきよい歩みを教えるものは何ですか。(1、8節)。
- 2、老人と老婦人、また若い婦人や若者、奴隷にたいする勧めに共通することは何でしょうか(2、3、5、6、9節)。何のためにきよい歩みをするのですか(5、8、10節)。だが、まづどんな歩みをするのですか(7、8節)。
- 3、あなたは、何のために良い業を求めていますか。

9月4日(日) テトス 第3章

- 1、私たちの救の根源は何ですか(4節)。神さまの救は何によって与えられますか(5節)。聖霊は、だれによって、どのように私たちに注がれますか(6節)それはどんな恵みを約束して

いますか(7節)。それは何のためですか(8節)。

- 2、神の恵みを知る前の人間の姿と、その後の歩みを比べてみましょう(1〜3節)。
- 3、あなたの話題の中心は何ですか。主の恵みですか、何かについての議論ですか(9節参照)。

9月5日(月) ピレモン 第1章

- 1、キリストは、ご自分を信じ、ご自分に仕える者を通してどんな祝福を与えられますか(5、6節)ご自分を信じる者をどのように造りかえられますか(11節)。
- 2、私たちの信仰の交わりは、何によって生きて働くようにされ、成長するのですか(6、7節)私たちの良い働きはどのように行なわれるべきですか(14節)。
- 3、あなたが、ピレモンであつたらオネシモをどうしますか。

9月6日(火) ヤコブ 第1章

- 1、神は求める人に答えてくださるお方でしょうか(5節)。人を誘惑されたりすることがありますか(13節)。私たちに何を与えてくださるお方ですか(17、18節)。主の御言はどんな力をもっていますか(18、21、25節)。
- 2、試練や、貧しさに会い、富を与えられ、誘惑に陥ったときなど、どこに目を向け、どんな見方をするべきですか。御言の実践者になる秘訣はどこにありますか(21、22、25節)。
- 3、あなたの御言に対する態度を反省してみましよう。御言を聞いていますか。受け入れていきますか。行っていますか。

9月7日(水) ヤコブ 第2章

- 1、神さまは人を差別扱いされるでしょうか(ローマ2・6、11参照)。神さまはご自分のご意見を何によって示しておられますか(8、11節)。主は何に目をとめられるでしょうか(マルコ2・5節参照)。主は信じる者をどうされますか(エペソ2・8〜10節参照)。
- 2、「信仰によって義とされる」(ローマ3・28節)。ことと、「信仰は行ないによって全うされる」(ヤコブ2・14、17、22節)。ことと

の関係はどう理解すべきですか。

- 3、信仰によって救われたあなたはどう歩むべきですか(エペソ2・8〜10節、ガラテヤ5・6節)。

8月8日(木) ヤコブ 第3章

- 1、主は福音の教師が、それにふさわしい生活をすることができるようどんな知恵を与えられましたか(13、17、18節)。
- 2、教師が最も心をこめて制御すべきものは何ですか。なぜですか(2〜8節)。私たちの舌はどんな舌であってはならないのですか(9〜12節)。生活を整えるためにどんな知恵にひかれてはならず、どんな知恵によってどのように歩むべきですか(13〜18節)。
- 3、あなたの舌は一枚舌ですか、二枚舌ですか。

9月9日(金) ヤコブの手紙 第4章

- 1、神さまは、私たちにだれを住まわせてくださっていますか(5節)。ご自分に近づく者にどう答えてくださいますか(8節)。神さまは私たちに對してどんなことをする権利と力をお持ちですか(12節)。
- 2、私たちは何か欲しいと思ったときはどうすべきですか(2、3節)。そのとき神はどんなお方であると信じるべきですか(6、1章5節参照)。兄弟たちに対してはどんな態度をとり(11節)、自分の人生計画についてはどんな姿勢で歩むべきですか(15節)。
- 3、あなたはいつ、どのように、神に近づいていますか。

9月10日(土) ヤコブの手紙 第5章

- 1、神さまはこの地上の人間の歩みを見ておられるでしょうか(4節)。主イエス・キリストは悪人がみ民を苦しめるのを見過ごされますか(7、8、9節)。主は義人の祈りを聞かれますか(15〜18節)。
- 2、私たちが、貧富にとらわれず、苦しみに押しひしがれず、正しく歩むためにはどなたに目をとめるべきですか(7、8、9節)。何をなすべきですか(13、14、16節)。
- 3、あなたの目は今、どこに向けられていますか。

この世のことですか。再び来たり給う主ですか。あなたは人につぶやいていますか。主に祈っていますか。

9月11日(日) ヨブ記 第1章

- 1、ヨブの地上での幸いと災難の背後に神さまとサタンのやりとりがありました。そこでは、神さまは信仰者をどのように見ていてくださるのでしょうか。
- 2、ヨブが災難にあったときの反応からどんなことを学びますか。聖書を読んで瞑想してみてください。
- 3、あなたは自分の身の回りに起こる出来事の背後にいつも神さまの眼を認めているでしょうか。

9月12日(月) ヨブ記 第2章

- 1、神さまはヨブのことを細大もろさずご覧になっていました。サタンの攻撃についても限界を設けておられました。この神さまが同じようにあなたの歩みを見ておられると思いませんか。
- 2、10節のヨブの言葉からどんなことを教えられますか。
- 3、私たちは、自分の身におこるいろいろな出来事のうちで、あるものについては神を認め、あるものについては神を見ないのではないのでしょうか。

9月13日(火) ヨブ記 第3章

- 1、地上のヨブの苦しみは神さまの知らないところで起こったのでしょうか。彼の苦しみを見ておられる神さまのことを考えてみましょう。
- 2、ヨブの訴えの中からどんなことを思えますか。
- 3、ヨブのような苦しみを打ちあける人がいたら、私はどうしたら良いでしょうか。

9月14日(水) ヨブ記 第4章

- 1、エリファズが信じていた神はどんな神ですか。これはパウロの信じていた神さまとどう違うでしょうか(ローマ5章1〜11節参照)。
- 2、エリファズのヨブにたいする弁論の中に、苦難の中にある人にたいする慰めと励ましとしてふさわしくないものはないでしょうか。

3、あなたは苦難にある人に正しい慰め手になっているでしょうか。

9月15日(木) ヨブ記 第5章

- 1、5章18節でエリファズは神のどんな御姿を示していますか(申命記32章39節、サムエル第一2章6節、ホセア6章1節参照)。
- 2、エリファズのことばの正しさと、ヨブにたいする姿勢から、どんなことを学びますか。
- 3、神さまは今日、あなたにどんなことを示してくださいましたか。

9月16日(金) ヨブ記 第6章

- 1、ヨブの嘆きのことばに示されている神はどんな神さまですか。天上でそれを聞いておられた神さまはどんなお気持ちだったと思いますか。
- 2、ヨブの友人たちへの訴えの中から(特に14、15、25、29節)、苦難にある者にたいする私たちのとるべき態度についてどんなことを教えられますか。
- 3、あなたは苦難の中にいる友のよい友人でしょうか。

9月17日(土) ヨブ記 第7章

- 1、ヨブは苦しみを訴えているうちに、彼が神に近づくのを妨げているものに気づかされました。それは何でしょうか(20、21節)。
- 2、ヨブは苦しみを誰に訴えましたか。そこからどんなことを学びますか。
- 3、あなたは苦しむとき、誰に苦しみを訴えますか。

9月18日(日) ヨブ記 第8章

- 1、神のあわれみを求める者にどうされますか。神は悪人が長く栄えるのを許されるでしょうか。
- 2、ビルダデの語ったことそれ自体は正しかったのに、どうしてそれがヨブを動かさなかったのでしょうか。ビルダデの態度からどんなことを学びますか。
- 3、あなたは今日、主からどんなことを示されましたか。

9月19日(月) ヨブ記 第9章

- 1、ヨブは神をどんな御方として認めていましたか。(4〜10節)、(11〜12節)、(13〜24節)。
- 2、ヨブにとって必要なのは誰だったのでしょうか、33節参照。私たちはこのような方をもっているでしょうか(テモテ第一2章5節、ヨハネ第一2章1節参照)。
- 3、私たちに与えられている仲裁者、弁護者に感謝しましょう。

9月20日(火) ヨブ記 第10章

- 1、ヨブは神さまが人にたいしてどんな御方であると記していますか。また自分自身にたいしてどんな御方だと云っていますか。
- 2、ヨブは造り主なる神と、人の罪を見つけて責められる神とがどう結びつくのかわからなくなったとき、誰に答えを求めましたか。この彼の態度から何か学ぶべきことがありますか。
- 3、あなたにとって神さまはどんな御方でしょうか。

9月21日(水) ヨブ記 第11章

- 1、神は、神を求める人にたいしてはどうしてくださる神なのだとツォファアルは云っていますか。
- 2、ツォファアルの云っていることは正しいですか。彼のヨブにたいする態度はどうでしたか。どんな点が問題だと思えますか。
- 3、きょう何か主があなたに語ってくださいっていることはありませんか。

9月22日(木) ヨブ記 第12章

- 1、ヨブは神についてどんな知識をもっていましたか。自然にたいして、人に対して、知識と力について、どんな力をもっておいでだと考えていたのでしょうか。
- 2、ヨブは神について正しい知識をもっていたのにそれがヨブの力にならなかったのなら、それはどうしてでしょうか。ヨブの神にたいする態度を考えてみましょう。
- 3、あなたにとって神はどんな御方でしょうか。

9月23日(金) ヨブ記 第13章

- 1、ヨブは、彼が神に語りかけていくとき神さまはどのような彼を扱ってくださると信じていましたか。
- 2、ヨブの神さまにぶつかっていく姿勢の中に、私たちの神さまにたいする姿勢について、どんなことを教えられますか。
- 3、神はきょう、あなたにどう答えてくださいましたか。

9月24日(土) ヨブ記 第14章

- 1、ヨブは悩みの中から神に語りかけているうちに、復活のいのちをあたえてくださる神と罪をゆるしてくださる神の姿を認めはじめました。私たちはこの神さまをはっきり認めているでしょうか(コリント第一15章3〜5節、14〜22節、ローマ4章25節参照)。
- 2、13〜17節のヨブの祈りの中に、どんな希望と願いを読みとることができますか。
- 3、15節のみことばを瞑想しましょう。

9月25日(日) ヨブ記 第15章

- 1、神は人にどのように語りかけ給う御方だと記されていますか。主がどのようにあなたに語りかけてくださっているのかを聞いていますか。
- 2、神にたいしてどんな姿勢をとる者は祝され、どんな態度をとる者は退けられるのでしょうか。
- 3、きょう主があなたに語ってくださったことは何でしょうか。

9月26日(月) ヨブ記 第16章

- 1、ヨブは自分のために神の御前でとりなしをしてくれる御方がいると信じましたが、このヨブの願いは誰によって実現しましたか。(ヘブル7章24、25節参照)。
- 2、20のヨブのことばは、苦しみにあったときの最後の道を示していると思いませんか。あなたは苦しみにあったとき、いつもどこに慰めを求めていますか。
- 3、きょう主があなたに語ってくださったことは何ですか。

9月27日(火) ヨブ記 第17章

- 1、ヨブは神の御許に自分を保証してくれる人を求めましたが、神の前で私たちのために弁護してくださる方はおられますか(ヨハネ第一2章1、2節参照)。
- 2、ヨブは自分が死を望んでいく経路を自分で描写していますが(12〜16節)、苦しみや喜びの中にいるとき、その自分を第三者の目で見たことがありますか。
- 3、きょう特に心にとまったことは何ですか。

9月28日(水) ヨブ記 第18章

- 1、神を知らない(21節)悪者(5節)の歩みの特徴を拾いあげてみてください。その生活につきまとうものは何ですか(11、14、20節参照)。
- 2、4節から、神に向かつて怒ることの結果を考えてみましょう。
- 3、ビルダデのヨブにたいすることばから、苦しんでいる人にたいする自分の態度を反省してみましょう。

9月29日(木) ヨブ記 第19章

- 1、ヨブが知った「買い主」はどんな方ですか。そこから私の買い主イエス・キリストについてどんなことを知ることができますか。
- 2、ヨブはどこで助けを見いだすことができず、どこで希望を見いだすことができたのでしょうか。
- 3、あなたの買い主はあなたに何をしてくださっていますか。

9月30日(金) ヨブ記 第20章

- 1、神の悪人にたいしてどうされるのでしょうか。
- 2、ツォファルが見ていたのは何ですか。神ですか、悪人の地上の運命ですか。
- 3、あなたは何(あるいは誰)に目をとめているのでしょうか。